

# 大型ガレージとL字バルコニーの家

瀟洒なスタジオを彷彿させる、すっきりとした直線で構成されたシャープな外観。株式会社スター・ウェッジの一級建築士工藤健悟氏が設計を担当した、オーナーご夫婦のこだわりの結晶ともいえる住まい。

その一端をご紹介します。



## リビングはホームシアターに

壁の白いクロスとグレーのタイルのコントラストが印象的なリビングは、ソファや窓枠の黒が空間を引き締め、床のナラ材のワイルドな風合いと相まって、シンプルながらゴージャスな仕上がり。壁面には、大画面の液晶テレビが取り付けられているほか、スクリーンをおろせば臨場感あふれる映画を味わえるホームシアターに早変わり、という趣向です。家族でくつろぐ時間はもちろん、ゲストを招いてのひとときもより豊かに、より楽しく、とのオーナーのこだわりが、ここにも込められています。

## ダイニングキッチンと一体で使えるバルコニー

1階には、本格的なガレージのほかにオーナーの仕事場や容量たっぷりの収納スペースなどを機能的に集約。生活空間は2階にレイアウトされ、建ぺい率の緩和によつて生み出された伸びやかな広がり、家族の集うリビングやダイニングに大きな開放感をもたらしています。リビングからダイニングへとつづく大空間は、いずれも南向きで、ダイニングの前にはアウトドアリビングとしても使えるL字型のバルコニーを配置。ダイニングとバルコニーの間の掃き出し窓を開け放せば、家の内と外が一体となったバーテイススペースが出現します。



## 理想を叶えるには建築士探しから

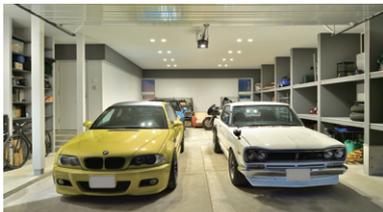
オーナーの言葉を借りれば、最初にイメージしていた3階建てではなく、設計を依頼した工藤氏のプランによる2階建てとしたことで、想い描いていた以上に理想的な暮らしを手に入れたとのこと。

あなたも、あなたにぴったりの家づくりを実現しませんか。それにはまず、しっかりと相談に応じてくれる建築士を探してみたいかがでしょうか。

## クルマを4台置けるガレージ

この住まいのオーナーは、4台のクルマを所有する無類のカーコレ。加えて、バイクも2台お持ちです。家を新築するにあたり、そのすべてを収められるだけでなく、愛車のメンテナンス作業もできるスペースを備えたガレージを組み込むことが、譲れない条件でした。

当初、オーナーは3階建てを想定していたとのことですが、相談を受けた工藤氏は土地の建ぺい率緩和規定をフルにいかし、建物空間を最大限に広くとった2階建てプランを提案。オーナーの希望を満たす余裕のガレージとともに、家族がゆつたりと快適に暮らせるスタイリッシュな住居が見事に両立されています。



料理好きの奥様の想いをかたちにしたキッチンも、こだわりがいはいです。中華鍋にも対応できる強火力のコンロ、パンづくりを存分に楽しめる広めのカウンター、ビッグサイズの食品庫をはじめ、使い勝手の良さ追求しました。洗練されたバーを思わせるデザインからも、オーナーご夫婦のセンスが感じられます。